

## 新技術の調査・研究に関する経費

## 基本情報

組織情報	府省庁	国土交通省				
	事業所管課室	国土交通省 海上保安庁   装備技術部   管理課   調査係				
	作成責任者	山田隆司				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	004206	事業開始年度	1948	事業終了（予定）年度	終了予定なし
	事業年度	2026	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策		政策体系・評価書URL	
	国土交通省	5安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保	1 8 船舶交通の安全と海上の治安を確保する		<a href="https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/hyouka/content/001734285.pdf">https://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/hyouka/content/001734285.pdf</a>	
関連事業	--	主要経費	その他の事項経費			
概要・目的	事業の目的	当事業は、海上保安庁法第2条第1項に定める任務である海上の安全及び治安の確保を図るため、海難救助、犯罪の予防及び鎮圧等の海上保安業務を遂行する上で、現場からの要望・課題を踏まえ、国内外の民間企業や公的機関が有する新技術について調査・研究を行い、職員の安全性の向上及び業務の効率化（省人・省力化）等に資する装備品等の開発及び新技術の導入により、海上保安能力の強化を図り、国民の安全・安心を向上させるもの。				
	現状・課題	海上保安庁は、海難救助、海洋汚染等の防止、海上における犯人の捜査及び逮捕、海上交通安全に係る業務等を担っているが、これらの業務は、広範な海域において厳しい自然環境の中で行われるものであり、危険を伴う現場業務における職員の安全性及び業務効率のさらなる向上を図るとともに、多様化・複雑化する海上保安業務を安全・的確に遂行する必要がある。				
	事業の概要	国内外の民間企業や公的機関が有する新技術について調査・研究を行い、職員の安全性向上及び業務の効率化（省人化・省力化）等に資する新技術の導入や装備品等の開発を行うもの。				
	事業概要URL	--				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	海上保安庁法	昭和二十三年法律第二十八号	第五条	--	第一・二・三・十・十一・十三・十五・十六・二十一・二十四号	

関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL		
	海上保安能力強化に関する方針（令和4年12月16日海上保安能力強化に関する関係閣僚会議決定）	--		
実施方法	直接実施			
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL
	--	--	--	--
備考	--			

予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)			2023	2024	2025	2026	2027
	要求額		--	198,369	299,808	232,053	--
	当初予算		122,325	196,924	299,808	232,053	--
	補正予算		95,000	--	--	--	--
	前年度から繰越し		147,000	94,620	--	--	--
	予備費等		--	--	--	--	--
	計		364,325	291,544	299,808	232,053	--
	執行額		147,857	287,442	295,749	--	--
	執行率		40.6%	98.6%	98.6%	--	--

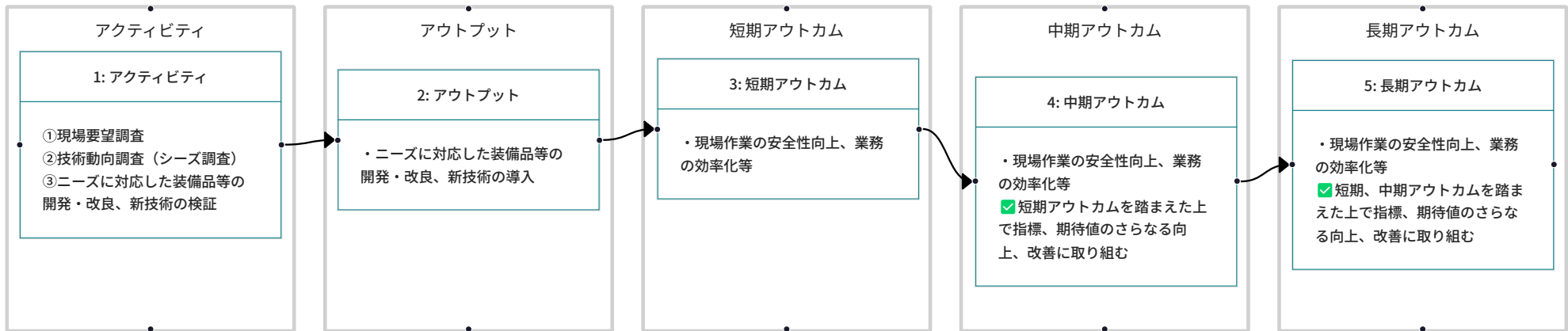
予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額	備考	
	一般会計	一般会計	--	--	--	--
		予算種別/歳出予算項目		備考	予算額	翌年度要求額
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当初予算</div> 一般会計 / 国土交通省 / 海上保安庁 / 船舶交通安全及海上治安対策費 / 装備費		--	226,977	--
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">当初予算</div> 一般会計 / 国土交通省 / 海上保安庁 / 船舶交通安全及海上治安対策費 / 職員旅費		--	5,076	--

主な増減理由	複数年度で取り組んでいた装備品等の開発が集約したことによる一時的な減額	その他特記事項	--
--------	-------------------------------------	---------	----

# 効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-2-3-4-5

アクティビティ	①現場要望調査 ②技術動向調査（シーズ調査） ③ニーズに対応した装備品等の開発・改良、新技術の検証				
アウトプット	活動目標	・ニーズに対応した装備品等の開発・改良、新技術の導入	活動指標	調査・研究（改良）の件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
	当初見込み／目標値(件)	6	5	4	4
	活動実績／成果実績(件)	6	5	4	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	調査・研究の結果を受けて、装備品等の開発を実施する。				
短期アウトカム	成果目標	・現場作業の安全性向上、業務の効率化等	成果指標	リスク指標、効率化指標、期待値	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	〈各事業について次の指標で評価〉 【危険物探知用無人艇】 ・安全性の向上・業務効率化 【大型ドローン】 ・広範囲における情報収集能力の向上、危険海域における調査業務の拡大 【搜索監視支援AI】 ・見落とし防止による救助率の維持・向上、早期発見に伴う乗員の負担軽減	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	海上保安庁調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	年度毎に調査・研究及び開発される装備品等及び新技術の導入について、それぞれ性質が大きく異なり、事業全体において一貫した指標の算出は困難であるため。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	開発した装備品等を海上保安業務で使用する。				

中期アウトカム	成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場作業の安全性向上、業務の効率化等</li> <li>☑短期アウトカムを踏まえた上で指標、期待値のさらなる向上、改善に取り組む</li> </ul>	成果指標	リスク指標、効率化指標、期待値
	定性的なアウトカムに関する成果実績	<p>〈各事業について次の指標で評価〉</p> <p>【危険物探知用無人艇】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性の向上・業務効率化</li> </ul> <p>【大型ドローン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広範囲における情報収集能力の向上、危険海域における調査業務の拡大</li> </ul> <p>【搜索監視支援AI】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見落とし防止による救助率の維持・向上、早期発見に伴う乗員の負担軽減</li> </ul>	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	海上保安庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	年度毎に調査・研究及び開発される装備品等及び新技術の導入について、それぞれ性質が大きく異なり、事業全体において一貫した指標の算出は困難であるため。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

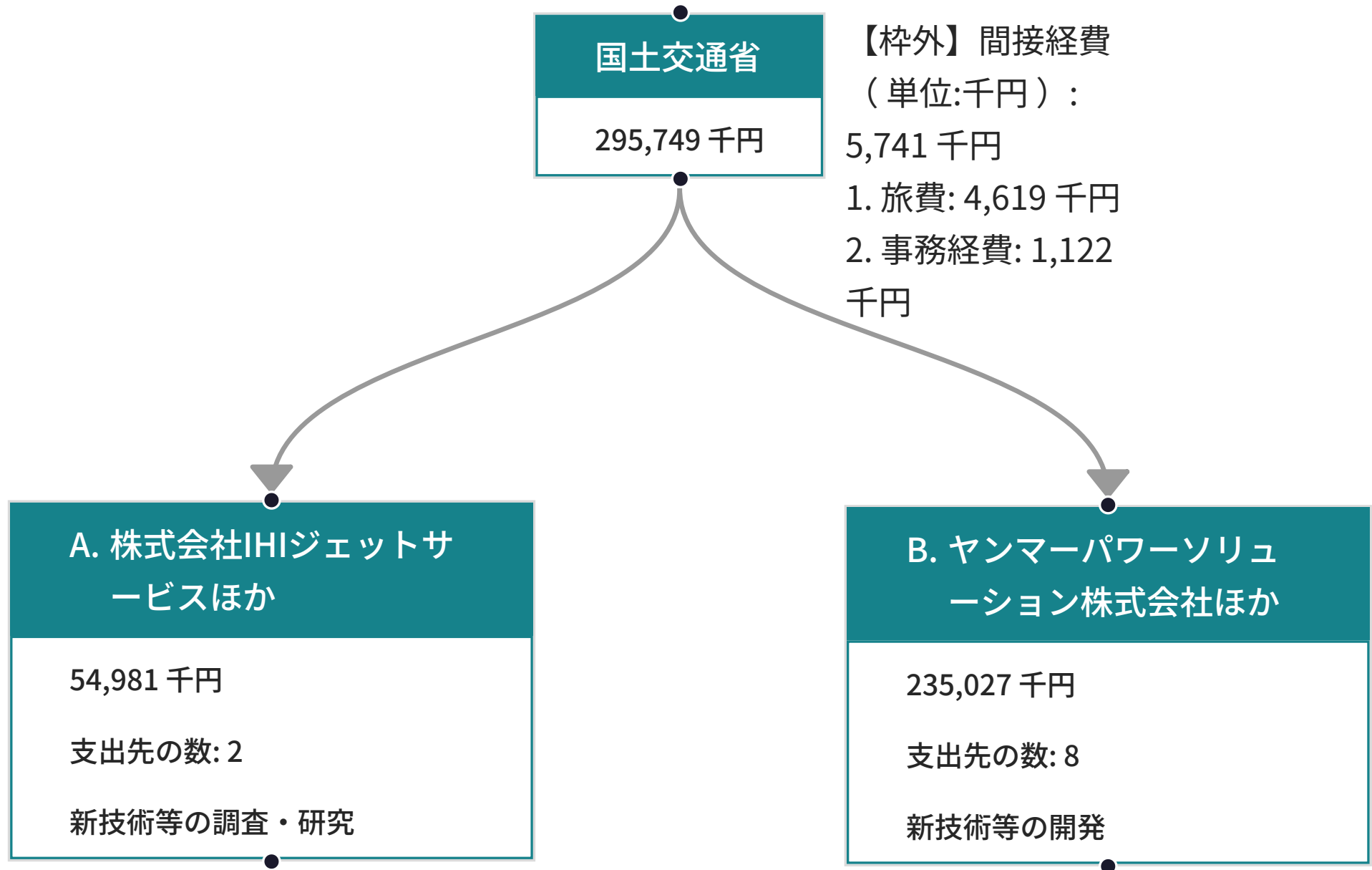
↓ 後続アウトカムへのつながり	開発した装備品等を海上保安業務で使用する。			
-----------------	-----------------------	--	--	--

長期アウトカム	成果目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場作業の安全性向上、業務の効率化等</li> <li>☑短期、中期アウトカムを踏まえた上で指標、期待値のさらなる向上、改善に取り組む</li> </ul>	成果指標	リスク指標、効率化指標、期待値
	定性的なアウトカムに関する成果実績	<p>〈各事業について次の指標で評価〉</p> <p>【危険物探知用無人艇】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性の向上・業務効率化</li> </ul> <p>【大型ドローン】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広範囲における情報収集能力の向上、危険海域における調査業務の拡大</li> </ul> <p>【搜索監視支援AI】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見落とし防止による救助率の維持・向上、早期発見に伴う乗員の負担軽減</li> </ul>	実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	海上保安庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	年度毎に調査・研究及び開発される装備品等及び新技術の導入について、それぞれ性質が大きく異なり、事業全体において一貫した指標の算出は困難であるため。	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--

事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--
	URL	--
	該当箇所	--

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	新規に調査・研究及び開発を行う場合は、海上保安業務における必要性、現場からの要望との整合性、費用対効果及び実現可能性等について十分に精査することでコストの縮減に努めている。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	引き続き、透明性・競争性を確保しつつ、海上保安業務における必要性、現場からの要望との整合性、費用対効果及び実現可能性等について十分に精査し、真に必要な調査・研究を進め、新技術等を活用した装備品等を開発する場合は、民生品の部品を用いる等コスト縮減に努める。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	2021
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額 (千円)
		--	--	--
詳細	--			
公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A 株式会社IHIジェットサービスほか		54,981	2	新技術等の調査・研究	
	支出先名		支出額	法人番号		
	株式会社IHIジェットサービス		54,860	5012801007003		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	警備救難業務補助装置開発等作業 随意契約（公募）		54,860	1	99.8	--
	支出先名		支出額	法人番号		
	加藤船用品工業株式会社		121	1010601001766		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
	遮光フィルム2個買入 随意契約（少額）		121	1	--	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	B ヤンマーパワーソリューション株式会社ほか		235,027	8	新技術等の開発	
	支出先名		支出額	法人番号		
	ヤンマーパワーソリューション株式会社		200,420	8140001138058		
	契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由
危険物探知用無人操船システムの開発及び製造 一般競争契約（最低価格）		200,420	1	99.9	--	
支出先名		支出額	法人番号			
ボールウェーブ株式会社		33,000	3370001038818			
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
危険物探知装置性能向上作業 一般競争契約（最低価格）		33,000	1	100	--	
支出先名		支出額	法人番号			

支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		
株式会社竹中製作所	717	4120001027695			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
ヘルメット用GoPro貼付マウント20個製造 随意契約（少額）	547	1	--	--	
ヘルメット用カメラアタッチメント11個製造 随意契約（少額）	170	1	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
イオンインターナショナル株式会社	509	8010401003287			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
ヘルメットマウント11個買入 随意契約（少額）	509	1	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社装備開発機構	193	2011101066274			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
ナイロン製ヘルメットレール7個製造 随意契約（少額）	193	1	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社鈴木商館	137	3011401003348			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
ポータブル型マルチガス検知器1台修繕 随意契約（少額）	137	1	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社ミヤギ	38	4010001058438			
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
アジャストアームセット12個ほか2点買入 随意契約（少額）	38	2	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
		株式会社シンコー堂	13	7010401012982		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策／落札率非公開の理由	
ベースマウント3個ほか2点買入 随意契約（少額）	13	2	--	--		
費目・用途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	用途		金額
	A 株式会社IHIジェットサービス	警備救難業務補助装置開発等作業	装備費	新技術等の調査・研究		54,860
	B ヤンマーパワーソリューション株式会社	危険物探知用無人操船システムの開発及び製造	装備費	新技術等の開発		200,420
国庫債務負担行為等による契約 先リスト (単位：千円)	契約先名	契約額	法人番号			
	--	--	--			

その他備考

--